

研究概要

研究代表者 水口 裕之 (分子生物学分野)

研究課題 「腫瘍溶解性アデノウイルスの抗腫瘍効果を増強する低分子化合物の検索」

正常細胞には感染せず、腫瘍細胞特異的に感染増殖することで腫瘍細胞を死滅させる腫瘍溶解性ウイルスは、新規抗がん剤として大きな注目を集めている。腫瘍溶解性ウイルスの中でも、腫瘍溶解性アデノウイルス(Ad)は最も臨床研究や非臨床研究が進んでおり、今後の応用が期待されている。本研究では、腫瘍溶解性 Ad の治療効果を増強させるアプローチとして、化合物ライブラリーを用いたスクリーニングを行い、癌細胞内でのウイルス複製能を大きく向上させる低分子化合物の検索を行っている。